

施策評価シート

施策等名称	安全・安心の確保	体系番号	0601010201
		主管課	都市計画課

1 施策基本情報

現状と課題	現在保有する公共施設等の保有量を保有し続けるためには、公共施設だけでも現在の投資的経費の約2倍、インフラ施設についても現在の約3倍の費用が必要となります。 一方で、人口減少による生産年齢人口の減少に伴い、市税収入が減少し、現在の投資的経費の維持も困難になることが想定されます。 保有しているすべての公共施設等を保有し続けることは、難しい状況にあります。
めざす将来像 (あるべき姿、基本的な考え方)	公共施設等の不具合箇所を早期に発見し、早期に対応することで、施設の安全・安心を確保します。道路や上下水道などのインフラ施設は、行政だけでなく関係機関等からの情報提供により、支障箇所等の早期発見に努めます。

施策指標	指標名称	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値	
				2022年度目標値	2027年度目標値
①	定期点検周知回数	施設の日常的な定期点検に関する職員への周知回数(回/年)	1.00	1.00	1.00
②					
③					

施策の柱 1	名称	安全・安心の確保		主管課	都市計画課			
	詳細	公共施設等の不具合箇所を早期に発見し、早期に対応することで、施設の安全・安心を確保します。道路や上下水道などのインフラ施設は、行政だけでなく関係機関等からの情報提供により、支障箇所等の早期発見に努めます。						
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値	2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
	1	定期点検周知回数	施設の日常的な定期点検に関する職員への周知回数(回/年)	1.00	1.00	1 公共施設等総合管理計画推進事業	実施	
					1.00	2		
	2					3		
						4		
	3					5		
						6		
	基本政策間連携							
	施策の体系	名称			主管課			
		詳細						
		まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値	2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分
		1					1	
							2	
2						3		
						4		
3						5		
						6		
基本政策間連携								
施策の柱 3		名称			主管課			
		詳細						
		まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値	2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分
		1					1	
							2	
	2					3		
						4		
	3					5		
						6		
	基本政策間連携							

施策等名称	安全・安心の確保	体系番号	0601010201
		主管課	都市計画課

2 指標等の推移と変動要因

体系区分	成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
指標No.		中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)				
施策	定期点検周知回数	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
		1	1.00	100.00	100.00	100.00	100.00
変動要因等	2018年度	各公共施設を所管する担当者を対象とした研修会を開催し周知しました。					
	2019年度	各公共施設を所管する担当者を対象に、庁内グループウェアを活用して周知しました。					
	2020年度	各公共施設を所管する担当者を対象に、庁内グループウェアを活用して周知しました。					
	2021年度	各公共施設を所管する担当者を対象に、庁内グループウェアを活用して周知しました。					
	2022年度						
柱1	定期点検周知回数	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
1		1.00	100.00	100.00	100.00	100.00	0.00
変動要因等	2018年度	各公共施設を所管する担当者を対象とした研修会を開催し周知しました。					
	2019年度	各公共施設を所管する担当者を対象に、庁内グループウェアを活用して周知しました。					
	2020年度	各公共施設を所管する担当者を対象に、庁内グループウェアを活用して周知しました。					
	2021年度	各公共施設を所管する担当者を対象に、庁内グループウェアを活用して周知しました。					
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						

施策等名称	安全・安心の確保	体系番号	0601010201			
		主管課	都市計画課			

3 評価・改革改善

(単位:円)

項目		2018年 (前年度比)		2019年 (前年度比)		2020年 (前年度比)		2021年 (前年度比)		2022年 (前年度比)	
投資額	事業費(円)	2,787,591		1,441,003	0.52	551,191	0.38	1,292,946	2.35	1,751,000	1.35
	うち一財(円)	2,787,591		1,441,003	0.52	551,191	0.38	1,292,946	2.35	1,751,000	1.35
	増減理由 (一般財源 前年度比 ±10%以上 の場合に 記載)			2018年度に、保温材の 石綿定性分析調査を行 い、調査が一段落したこ とが要因です。		公共施設再編計画の策 定や進行管理のために 予定していた外部アドバ イザー業務の縮小によ る。		庁内からの建築修繕工 事設計(委託料)の依頼 による増加			
進捗評価		おおむね順調		おおむね順調		おおむね順調		おおむね順調			
総合評価	主な取組内容や成果	各公共施設を所管する 担当者を対象とした研修 会を開催し、点検のポ イントなど周知を図りま した。その後、担当者が 点検を実施しました。結 果は管理課で集約し、必 要に応じて、補修工事等 の実施を促しました。		各公共施設を所管する 担当者を対象に、グル ープウェアを活用して、 点検のポイントなど周知 し、点検を実施しました。 工事の際に設置された 足場を利用し、工事箇所 以外の場所の点検を行 いました。		各公共施設を所管する 担当者を対象に、グル ープウェアを活用して、 点検のポイントなど周知 し、点検を実施しました。 工事の際に設置された 足場を利用し、工事箇所 以外の場所の点検を行 いました。		公共施設を所管する担 当者を対象に、日常的な 定期点検実施の説明会 を開催した。また、茅野 市公共施設保全指針を 策定し、日常点検等から 得られる施設の劣化状 況等の情報の一元化を 図り、優先度設定を行 い、計画的な施設の保 全を実施し、安全で安 心して利用できる施設 維持に努める。			
	課題	各公共施設を所管する 担当者による点検では 見落とされてしまう不 具合があることから、専 門的な知識を持った人 による点検の実施も必 要と考えます。 屋根や外壁など、高所 の不具合の把握が困難 な施設があります。		足場等を設置しなければ、 目視が困難な屋根や 外壁の状態について、 ドローンによる確認 ができればと考えていま す。 施設を継続的に使用す るため、また工事費の平 準化を図るため、設備機 器の状態を一元管理す る必要があります。		各公共施設を所管する 担当者の点検結果だけ では、把握しきれない施 設や設備の劣化状況を 把握する必要があります。 す。		公共施設を所管する担 当者の点検結果だけで は、把握しきれない施設 や設備の劣化状況を把 握する必要があります。 また、公共施設再編計 画で、多くの施設が今後 の方針は「検討」となっ ており、長寿命化等計 画的な改修を行えず、 その間に劣化等が進み、 安全で安心に利用でき なくな恐れがある。			
改革・改善	改革・改善内容	専門的な知識を持った 人による点検の実施に ついて、建築系職員の 体制づくりや特殊建 物の点検を総合的に活 用し不具合を把握して いくことを検討しま す。		ドローンを活用した 屋根や外壁の点検の 可否を確認します。 設備機器の調査を進 めます。		各公共施設を所管する 担当者による点検結 果に加え、建築基準 法などの法定点検の 結果、設備機器の情 報を一元的に管理し、 安全・安心の確保を 目指します。		公共施設を所管する 担当者による点検結 果に加え、建築基準 法などの法定点検の 結果、設備機器の情 報を一元的に管理し、 安全・安心の確保を 目指します。また、 公共施設再編計画の 施設の今後の方針に ついては、容易に方 針は決まらな いと思うので、各 施設で行う日常 点検を重視したい。			
	重点化する 施策の柱	1		1		1		1			
	重点 事務事業	1		1		1		1			
理由	施設の老朽化に伴い、 外壁のモルタル片の落 下や屋根材の剥落、腐 食の進んだ手摺の破 損などにより、安全 性に問題がある施設 も全国的にみられる ことから、定期的に 点検を行い安全を 確保する必要があります。		施設の老朽化に伴い、 外壁のモルタル片の落 下や屋根材の剥落、腐 食の進んだ手摺の破 損などにより、安全 性に問題がある施設 も全国的にみられる ことから、定期的に 点検を行い安全を 確保する必要があります。		施設の老朽化に伴い、 外壁のモルタル片の落 下や屋根材の剥落、腐 食の進んだ手摺の破 損などにより、安全 性に問題がある施設 も全国的にみられる ことから、定期的に 点検を行い安全を 確保する必要があります。		施設の老朽化に伴い、 外壁のモルタル片の落 下や屋根材の剥落、腐 食の進んだ手摺の破 損などにより、安全 性に問題がある施設 も全国的にみられる ことから、定期的に 点検を行い安全を 確保する必要があります。				

作成担当者	東城真平	東城真平	東城真平	飯島正彦
最終評価責任者	伊藤弘通	伊藤弘通	篠原尚一	岩崎研二
最終評価年月日	2019年5月31日	2020年7月10日	2021年6月16日	2022年5月30日